

蕨

広報WARABI

6

2023/令和5年
わらび・874

- 令和5年6月1日発行／発行所・蕨市役所
- 5月1日現在人口：75,469人 前月比 +274人
世帯数：40,675 人口密度：14,768人/km²
- 蕨市の面積 5.11km²



～今月の特集～

- 市立病院建替えへ……………2
- わらび市政スポット……………4



おしゃべりしながら楽しい給食

北小学校2年生の給食の時間。友達と向き合って食べる初めての給食に、心もおなかもいっぱい満たされていました。



現在の市立病院

誰もが健康に暮らせるまちづくりを推進 市立病院建替えへ

耐震整備や設備更新のため、建替えが決定した市立病院。市民の皆さんの健康を第一に、新たな地域の中核病院を目指して整備を進めます。

市立病院の概要

建築年／昭和45年11月 所在地／北町2-12-18
 延床面積／6,865.65平方^米（敷地面積5,645.51平方^米）
 建物構造／本館：鉄筋コンクリート5階建
 サービス棟：鉄筋コンクリート2階建
 リハビリ棟：鉄骨4階建
 診療科目／内科（人工透析科）・小児科・外科（皮膚科）・
 整形外科（リハビリテーション科）・
 産婦人科・眼科・耳鼻咽喉科
 病床数／130床（内科病棟52床・混合病棟53床・
 産科病棟25床）



受診その他市立病院の詳細については市ホームページを御覧ください



令和9年度着工目指し 新しい病院整備を検討

令和2年からの新型コロナウイルス感染症拡大の中で、患者の受け入れやPCR検査の実施、ワクチン接種など、市内における新型コロナ対応に積極的に取り組んできた市立病院は、多くの皆さんから喜ばれ、暮らしの安心を広げてくださいました。

そのような市立病院の大きな課題は、昭和45年に建築さ

れた施設の耐震化です。このままでは、良質な医療を提供することが難しくなってくる

ことから、この間、「蕨市立病院施設整備検討委員会」において、耐震整備を中心とした検討を進めてきました。そして、今年1月に既存施設での耐震化は難しいとの判断をし、これを受け、市は建替えをすすめる方針を決定しました。引き続き検討委員会では、病院の建替えの手法について、検討を進めているところです。具

市内唯一の分娩機関で二次救急指定病院
市民の健康と命を守る市立病院



妊婦の皆さんが安心して出産できるように、産婦人科医師が24時間365日待機し、万全を期した体制を整備。年間分娩件数は244件（令和4年度）と、市民出生数の半数以上に相当する分娩が行われています。



内科と産婦人科は、24時間365日、小児科は土・日・祝日の救急医療体制を確保。蕨戸田地区の小児救急医療支援事業では、市立病院が年間526件（令和4年度）と、全利用者の7割近くを受け持っています。

<コロナ対応でも重要な役割担う>

市立病院で実施中のワクチン接種（接種の予約方法はお知らせ版1ページ参照）



多い日には200人を超える発熱外来の患者の検査・診療を実施したほか、感染者の受け入れ体制を拡充するなど対応に全力を挙げてきました。

市立病院建替え整備案について

病院は、他の公共施設と違い、企業会計による経営を行っています。そのため建替えには経営面も考えた整備が重要で、検討委員会では、現在地建替え2案及び移転1案の計3案について検討を進めており、今年度中にはその方向性を示します。

	建替え整備案
A案	施設を段階的に解体し、建築スペースを確保しながら建替え
B案	外来機能を敷地外に一時移転し、施設全体を一体的に建替え
C案	別敷地への移転新築

▶3つの案いずれも、病室は130床で、現行よりも広々とした病室となるほか、外来も現行の診療の継続を基本に、新興感染症などへの対応も計画しています（右図は建替えイメージ）



体的な建替えの手法については、現在地や移転での3つの案（上囲み）を検討していますが、いずれも着工は令和9年度を目指しており、移転新築であれば、10年度に完成する計画となっています。

健康で幸せに暮らせるまちづくりの重点施設

市民の皆さんが健康で幸せに暮らせるまちづくりは、とてもたいせつな施策です。子どもが急な病気になったとき、あるいは、高齢者の医療のサポートなど、ふだんの暮らしの中で困ることなく医療が受けられることはまちの

強みとなります。全国的には、医師不足等が大きな問題となっているなど、自治体病院は厳しい経営環境が続いていますが、市立病院においては医師の確保について、東京医科大学や埼玉医科大学との医師派遣の連携を深めています。これからも市内唯一の小児を含めた二次救急や周産期医療の提供、更に、超高齢社会の中での高齢者医療への対応を図り、世代を問わず誰もが安心できるような医療機能の充実を目指し、病院の建替え整備を進めていきます。

問い合わせ 市立病院（☎432・2277）

市民の声

一段と利用しやすい病院に

以前、産婦人科を利用していたときに、先生が優しく、親身に対応してくれたのが印象的でした。建替えで、設備が新しくなるとともに、明るく利用しやすい病院に生まれ変わると良いですね。



わたなべ ちかと
渡辺 千聖 さん
中央7丁目

できるだけ早い整備を期待

夫婦ともに利用していますが、やはり市立病院で診てもらうと、安心感がありますね。耐震性を確保するためにも、市民への影響を考慮しながら、なるべく早期の建替えをお願いします。



つかごし しろう
塚越 司郎 さん
錦町2丁目

～実証実験に関する協定を締結～

シェアサイクル事業開始



今月の特集・わらび市政スポットでは、今年度に市が進めている取り組みの中から、3つの事業についてお伝えします。

全高電動アシスト付き自転車です。ぜひ、ご利用ください



先 月15日、市はシナネン株式会社及びOPEN STREET株式会社と「蕨市シェアサイクル事業の実証実験に関する基本協定」を締結しました。公園や公共施設、蕨駅周辺など9か所に自転車ステーションを設置。民有地のステ

ーションと合わせて市内15か所で利用できます(有料)。アプリで24時間予約可能で、提携ステーションであれば、市内外を問わず、借りる場所も返す場所も自由です。お気軽にご利用ください。お問い合わせは政策企画室(☎433・7698)

自転車ステーション(公共用地)

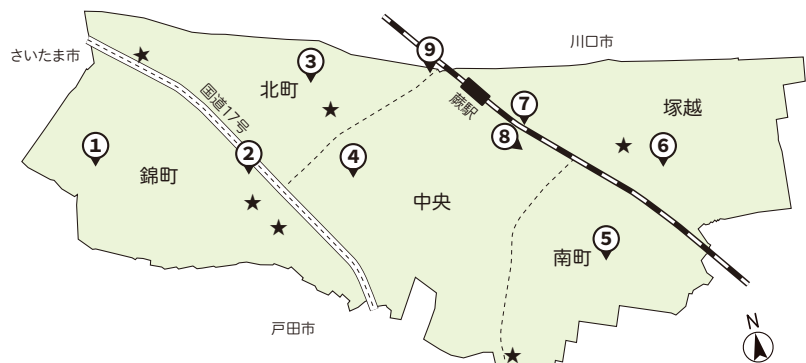
- ①わらびりんご公園 ②蕨市公用車駐車場
③北町コミュニティ・センター ④市民会館
⑤交流プラザさくら ⑥市民公園 ⑦蕨駅東口第3駐車場 ⑧蕨駅西口第2駐車場 ⑨蕨駅西口陸橋下駐車場

使用方法

アプリで登録が必要です。詳細は下記二次元コードのハローサイクリングホームページからご確認ください。



自転車ステーションマップ



★：民有地(コンビニ)に設置済みの自転車ステーション

情報ダイヤル

掲載は無料。先着順。申し込みは今月は1日、7月は3日の午前8時半から秘書広報課(☎433・7703)へ



●仲間になりませんか

- ▼蕨北町サッカー 土・日曜日・祝日 北小学校 年中～小学生 月1500円(2000円) 未就学児は年2000円(未就学児は無料) 〆090・4948・5936
- ▼わらび錦サッカー 土・日曜日・祝日 午後2時 西小学校 未就学児～小学生 月1500円(2000円) 未就学児は無料) 〆鈴木・warabini@hiki@gmail.com
- ▼蕨ラグビースクール 土曜日午前9時 東小学校 小学3年～6年生 月1500円(小学生・y.kobarugby@gmail.com)
- ▼4時からヨガクラブ 第1・2・4木曜日 午後4時 下蕨公民館 月2500円(体験1回500円) 〆同館・441・1560
- ▼蕨塚越サッカー 土・日曜日・祝日 東小学校か塚越小学校 年長～小学生 月2500円(福田・090・4715・6561)
- ▼北町囲碁クラブ 土曜日 午後0時半 北町公民館 無料 〆小林・431・3180

〈新型コロナ・物価高騰緊急対策第8弾〉

スマホ決済で ポイント20%還元中



地

域経済の活性化と消費者応援のため、スマートフォン決済によるPayPayポイント還元キャンペーンを実施中です。

期間 30日まで

対象 市内の対象店舗でPayPayで支払った人

還元額 支払った額の最大20% (決済約30日後にPayPayポイントを付与) ※1回の付与上限額は2000円相当、期間合計の付与上限額は5000円相当。

詳細 商工観光課

☎433・7750



蕨市 × PayPay キャンペーン利用イメージ



スマホにPayPayアプリを導入



対象店舗でPayPayにより支払い



約30日後にPayPayポイント還元

3 | マンション管理適正化推進計画



市

内の分譲マンションは今年1月時点で150棟、約7500戸に上り、その居住者は市内人口の約23%を占めています。市ではこれまで、マンション管理相談やセミナーを開催したほか、管理状況を調査するためのアンケートなどを実施してきました。そして今年3月、マンションの適切な管理の推進のため「蕨市マンション管理適正化推進計画」(右下囲み)を策定しました。今後は、継続したアンケート調査や優良マンションへの認定制度などを通じて、更に住みよいまちづくりを進めていきます。



2か月に一度開催しているマンション管理相談

声



マンション管理士
しみず 清水 晃 さん
中央1丁目

管理相談の活用を

市のマンション管理相談で相談員をしています。計画の策定でマンションの適切な管理が進むと良いですね。住民の皆さんは、管理に限らず、日々の困りごとなど、お気軽にご相談ください。

マンション管理適正化推進計画の概要

適切に管理されていないマンションは、老朽化により外壁が剥がれ落ちるなど、周辺住環境へ大きな影響を与えます。市内に多くあるマンションの管理適正化を推進し、居住者だけでなく、市全体の住環境の向上を目指すため、本計画を策定しました。
 期間 = 令和5年度～9年度
 施策 = 管理に係るアンケート調査、マンションアドバイザーの派遣、無料管理相談・セミナーの実施など
 問い合わせ = 建築課 (☎433・7715)

- ▼ドルチェ ベビーリトミック 2月2回 月曜日 午前10時 南公民館 首が据わった子 月1500円 リトミック 2月3日 水曜日 午前10時 (1・2歳) 午前11時 (2・3歳) 南公民館 月2000円 石山・☎080・5037・4845
- ▼英書を読む会 土曜日 午前10時 南公民館 中学生以上 無料 中学英語・時事英語の翻訳 桐谷・☎443・0232
- ▼蕨スポーツ吹矢クラブ 金曜日 午後1時 西公民館 月500円 金子・☎090・5435・5054
- 参加しませんが
- ▼健康麻雀カレッジ 北町公民館 金曜日 松原会館 (60歳以上) 水曜日 午後1時 1回1000円 北町 佐藤・☎080・3024・2531 松原 中谷・☎070・6473・5335
- ▼和楽備認知症予防教室 14日 (水) 午前10時 文化ホール くるる 先着10人 700円 (資料代込) はがきで申し込み 平田・中央4-15-2
- ▼成人向けテニススクール 7月6日 9月28日 木曜日 全12回 午後7時15分 富士見テニスコート 先着20人 田代・☎070・6460・0193
- ▼星空案内人養成講座 7月8日 8月26日 土曜日 全4回 午後 戸田市立芦原小学校 中学生以上 1万円 5日から申し込み 清水・☎447・3190

苗木市が4年ぶりに開催

蕨の春の風物詩「苗木市」が4月29日、中山道本町通りで4年ぶりに開催され、草花や苗木の販売、市民の皆さんによる出店でにぎわいました。また、同時開催の「藤まつり」では、藤棚の下での野点や日本舞踊などの催しが行われ、訪れた延べ3万人は、うらかな春の日を満喫していました。



歌声響く空に色とりどり

こどもの日を前に、健やかな成長を願う季節の行事を学んでもらおうと、5月1日、くるみ保育園で「こいのぼり集会」が開かれました。園庭に大きなこいのぼりが泳ぐなか、園児84人は手作りのかぶとやこいのぼりの発表をしたり、歌を元気よく歌ったりして、楽しい時間を過ごしていました。

体力測り健康をチェック

5月11日、市民体育館で「からだ健康チェック会」が開かれました。体力測定の結果を基にした健康相談会のほか、いきいき百歳体操の体験会、血管年齢や野菜摂取量の測定が行われたこの催し。参加した43人は、これからも元気に暮らすために、自身の体の状態から健康への鍵を見つけました。



まちの話題

ここでは4月下旬から5月中旬までの話題を紹介します
 🎥 ビデオマークがついている話題はCATVで放映します



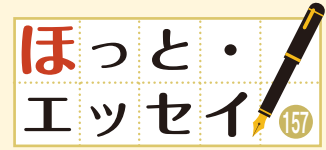
「ハローわらび」6月の番組表

市からのお知らせ・地域の話などを送ります

放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	6/2(金)~8(木)	9(金)~15(木)	16(金)~22(木)	23(金)~29(木)	30(金)~7/6(木)
00	タウンタウン からだ健康チェック会	タウンタウンワイド	市政ガイド わらび市政ほっとNews	タウンタウン	市政ガイド わらび市政ほっとNews
05	特集・ウィークリープラス	シェアサイクル協定締結式 お誕生日会& プチリトミック	タウンタウンワイド	東中生が 蕨ブランド企業を訪問 ゴムを彫って篆刻講座	タウンタウン 自転車大会練習 in中央東小
10	まちのPRと 賑わい創出へ 新たな蕨ブランド	しっかり歩いて ノルディックウォーキング	きたまち キッズスポーツクラブ 東小の田植え体験 #蕨メシフェス2023	特集・ウィークリープラス	蕨市政なう！
15	認定品②	特集・ウィークリープラス		子育て支援フェスタ こどもまつり	日本一の エコシティわらびへ 第3次蕨市環境基本計画
20	市政ガイド 市・県民税 納税通知書の発送	まちのPRと 賑わい創出へ 新たな蕨ブランド 認定品③	市政ガイド 受診しましょう！ 特定健康診査	市政ガイド 6月23日~29日は 男女共同参画週間	探れたてスポット 地域の話題が 盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD／放送終了後から貸し出します 無料 詳細・貸し出し場所＝秘書広報課 ☎433・7703



県内をリードする 教育のまち蕨へ

市長 頼高 英雄

先月11日、埼玉県学力調査が市内小中学校で初めてパソコンを使って実施されました。蕨市のICT教育環境は評価が高く、昨年には、県のCBT(※)プレ調査が蕨市で実施され、文部科学省や県教育長も視察に訪れています。

設置、英語教育の充実など、未来を担う子ども達の教育に力を入れ、蕨の子ども達は学力でも体力でも素晴らしい成果をあげてきました。例えば、県学力調査では、昨年度、中学校で、2年生の国語が県内1位、英語が2位となるなど、全ての学年・教科で県内ベスト10に入りました。これは、12市1町で構成する南部教育事務所管内では、蕨市だけです。また、体力テストでも、南部事務所管内で常に上位という状況です。

市民と市長の面会日

面会日は毎月第1木曜日。ただし、今月は15日です。7月は13日です。時間は午後1時～5時を予定しています。ご希望のかたは秘書広報課(☎433・7701)へご連絡を。

※CBTとは「Computer Based Testing」の略称で、コンピュータを使った試験方式のこと



春の交通安全運動出発式

春の全国交通安全運動(5月11日～20日)の出発式が5月11日、ビバモール蕨錦町店で行われました。式典後、蕨警察署の一日署長を務めた三菱重工浦和レッズレディースの高橋はなさんや蕨高校の生徒など90人が啓発品を来場者に配布。自転車のヘルメット着用など交通安全を呼びかけました。

楽しく学ぶ スマホの魅力



「初心者のためのスマートフォン教室」が各公民館で開催されています。参加者はスマホアドバイザーに教えてもらいながら、地図機能を使った世界旅行やPayPayの支払いを体験し、スマホに慣れ親しみました。(写真は5月12日開催の北町公民館の様子)



わが家のアイドル

-614-

まほろ
眞秀ちゃん (3歳7か月)
さとう たかし
隆史さん
あきこ
亜希子さんの 長男
北町2丁目

「誰にでもこんにちはと挨拶ができる眞秀。虫やお月様にも挨拶していて愛くるしいです。赤ちゃんの頃から絵本が好きで、毎月ばあばが贈ってくれる本の内容を覚えて読んでくれます。歌も得意で音程はばっちり。替え歌で笑わせてくれたり、幼稚園で覚えた曲を振り付きて歌ってくれたりします。これからも周りを笑顔にする元気な子に育ってほしいです」と母親の亜希子さん。



甲子園を目指して練習に励む甲斐さん

輝いています

ひと

甲斐 陸斗 さん

高校野球埼玉県大会 秋春連覇

内なる闘志をバットに乗せて

「負 けたくないんです。絶対に」ともの静かに話す、昌平高校野球部3年生の甲斐陸斗さん（17歳・中央7丁目）。先月行われた春季高校野球埼玉県大会に1番打者として出場し、初優勝。秋春連覇を達成しました。

小学1年生のときに中央エージェンズに入団した甲斐さん。当時の指導者は「休憩時間も黙々と練習を続ける姿勢に、並外れた向上心を感じました」と懐かしそうに語ります。家に帰っても毎日300回のシヤトル打ちをこなし、ミート力などを鍛えてきました。そのひたむきな野球への情熱でメキメキと上達し、中学時代に所属していた硬式野球チーム

の推薦で名門昌平高校に入学。どんなタイプの投手にも対応して芯で捉える技術を監督に買われ、2年生からは打線全体のムードを左右する1番バッターを任せられます。

そして迎えた今年春の県大会。順調に勝ち進んできた昌平高校ですが、決勝戦の相手は強豪浦和学院です。チームメイトから「陸斗が出塁すれば勝てる」と一身に期待を背負うその姿は、同じ負けず嫌いのWBC日本代表ヌートバー選手のようなです。いよいよ試合開始。先頭打者の甲斐さんは、ファーストストライクをレフト前にはじき返します。そのまま勢いづいた打線がつながり、先制のホームを踏みました。第2打席は3回。またも果敢に初球を振り抜き、ライト前に運ぶと、昌平打線はもう止まりません。この回一気に4点を追加して完全に試合の流れをつかみ、初の春季大会優勝を決定づけました。

「夏大会も優勝し、初の甲子園出場で昌平の歴史を塗り替えたんです。あどけない笑顔の瞳の奥には、確かな闘志がみなぎっていました。来月に迫った大一番。甲子園への最後の挑戦が今、始まります。」

今月の河鍋暁斎記念美術館

天才絵師の作品 蔵にあり

—No.85—

本図は、東海道の各宿場にゆかりの歌舞伎を演ずる役者を、当時数え79歳で浮世絵界の大御所の三代豊国（歌川国貞、1786〜1865）が描き、当時33歳で「狂斎」と号していた暁斎が背景を合筆した錦絵シリーズの一枚です。豊国は日光東照宮の眠り猫などの彫り物で知られる名工・左甚五郎に扮した中村歌右衛門を描いています。暁斎は背景だけでなく、甚五郎が彫る、枠からはみ出す勢いの仁王像も描いていることが「惺々狂斎」の落款により分かります。



暁斎、三代豊国合筆「東海道五十三駅名画之書分 宮、鳴海」1864年 多吉板 大判錦絵

本作品は現在の展覧会で御覧いただけます



詳しい内容は美術館のホームページを御覧ください



河鍋暁斎記念美術館 開催中（25日まで）
企画展「御上洛東海道」シリーズ出版160年記念
暁斎の「東海道」展
同時開催 特別展「狂斎画譜」の世界」展

開 館 = 午前10時～午後4時
休 館 = 火・木曜日、毎月26日～末日
ところ = 南町4-36-4
入館料 = 一般600円 高校生・大学生500円
小・中学生300円 65歳以上500円
※65歳以上は年齢の分かる物、学生は学生証をご提示ください
詳 細 = 同館 ☎441・9780



現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治9年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勲業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。



かわなべ きょうさい 河鍋 暁斎 天保2年（1831）～明治22年（1889）